

『所沢飛行場小史』

昭和編

～日本最初の飛行場～

九七式(キ-27)戦闘機

日時

2026年 10月4日 日

午後2時～午後3時30分 ※開場 午後1時45分～

会場

所沢市立所沢図書館 本館 3階集会室

明治44(1911)年に誕生したわが国初の飛行場・所沢飛行場は、大正期に航空の基礎を築き、陸軍の航空研究と教育活動の中核として重要な役割を担いました。

昭和期に入ってからその機能は継承され、所沢陸軍飛行学校では昭和12年まで、航空兵や民間依託生を含め、多くの操縦者・技術者を輩出しています。また多様化した役割が各地の分校に引き継がれる中で、新たに陸軍航空技術学校、陸軍士官学校分校、そして陸軍航空整備学校などが開校しました。

昭和14年には南倉庫に、航空参考館が設けられ、「東洋一の航空博物館」と謳われました。

なお、グライダーの初飛行や陸軍初の夜間戦闘機の訓練飛行など、所沢飛行場は初めての多い飛行場でした。やがて日本は太平洋戦争へと突入し、終戦を迎える中で、飛行場も大きな転機を迎えます。

今回は昭和期の所沢飛行場の歴史について、専門家をお招きしてお話いただきます。

所沢市立図書館
イメージキャラクター
「トベア」



講師：荒山 彰久氏 Akihisa Arayama

航空史研究家。

一般社団法人 赤い翼日仏航空文化協会監事。

「所沢航空資料調査収集する会」会員、「日本航空協会航空遺産継承基金賛助員」としても、精力的に活動を行っています。

『日本の空のパイオニアたち』他、著作・連載多数。

申込み方法

右の二次元コードを読み取るか、所沢航空発祥記念館ホームページの当イベント参加申込フォームからお申込みください。



※紙の申込み用紙は、所沢市立所沢図書館 本館(並木1-13)・各分館のカウンターにございます。

【申込み期間】(定員になり次第申込み終了)

8月29日(土)～9月27日(日) まで

共催

所沢航空発祥記念館、所沢市立所沢図書館

対象 小学生以上 (主に大人向けの内容となります)

定員 60名(事前申込み、先着順)

費用 無料



埼玉県のマスコット
「コバトン」

Tokorozawa Aviation Museum

問い合わせ先： 所沢航空発祥記念館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-13

【TEL】 04-2996-2225

【WEB】 <https://tam-web.jsf.or.jp/>

* 所沢航空発祥記念館は、2025年9月1日からリニューアル工事のため長期休館中ですが、記念館周辺施設等で教室等の活動を続けております*